



# VENTROBI

スポット取引と先物プール

# スポット取引とは？

スポット取引とは、暗号資産を即座に売買するプロセスです。取引が発生すると、資産は現在の価格で買い手と売り手の間で交換され、引き渡されます。暗号通貨において、スポット取引は市場価格で暗号通貨を直接売買する取引の一種です。取引は通常瞬時に行われ、所有権も即座に移転されます。他の投資タイプとは異なり、これらの取引には満期や納期はありません。スポット市場では、買い手が支払いたい価格と売り手が受け入れる価格が一致する市場価格で取引が行われます。価格は需給のバランスに基づいて変動します。

- **買い値 (ビッド価格)**: 資産を購入するために買い手が提示している価格。
- **売り値 (アスク価格)**: 資産に対して売り手が求める価格。
- **スプレッド**: 買い値と売り値の差。スプレッドが小さいほど、市場の流動性が高くなります。

スポット取引はレバレッジを使用しない取引の一種であり、実際に所有している暗号通貨の量のみで取引が可能です。



# リミット注文とマーケット注文

スポット取引では、主に2つのタイプの注文が使用されます：

- **マーケット注文**：これは、現在の市場価格で取引を即座に行うことを可能にします。このタイプの注文は価格を固定せず、利用可能な最適な市場価格で取引を実行します。
- **リミット注文**：これにより、希望の売買価格を指定できます。指定された価格に到達すると注文が実行されます。これにより、希望の価格で取引できますが、注文が即座に実行されるとは限りません。

## スポット取引の利益と損失

スポット取引では、低価格で購入し、高価格で売却することで利益を得ます。主な目標は、低価格で暗号通貨を購入し、価格が上昇したときに売却して差額から利益を得ることです。

# Ventrobiでのスポット取引：

Ventrobiでは、スポット取引で段階的な購入とコスト平均化の手法を使用しています。独自のカスタム指標の使用に加えて、コスト平均化手法としてDCAボットやグリッドボットも利用しています。

## DCA (ドルコスト平均法) ボット

ドルコスト平均法(DCA)は、一定の期間にわたって定期的に一定額を投資する戦略です。DCAボットはこの戦略を自動的に適用し、市場の価格変動に対して投資家に優位性を提供します。

### DCAボットの仕組み

- DCAボットは、選択した暗号通貨を固定間隔(毎日、毎週、毎月)で一定額で自動的に購入します。これにより、投資家は市場の変動性の影響を受けにくくなります。
- 市場価格が低いときはボットがより多くの暗号通貨を購入し、価格が高いときは少なく購入します。これにより、長期的に平均コストが形成され、短期的な価格変動から投資家を保護します。

### DCAボットの利点

- **変動のバランス:** 市場の変動が大きいとき、**DCA**ボットは最悪のタイミングで大規模な投資を避けるのに役立ちます。
- **感情的な取引を防止:** 価格が下がったときのパニック売りや急な価格上昇時の過剰投資のリスクを軽減します。自動化されているため、規律ある運用が可能です。
- **リスク管理:** 市場が低迷しているときにより多くの暗号通貨を購入することで、長期的な投資戦略を提供します。

# グリッドボット

グリッドボットは、変動の激しい市場で売買を行い、利益を生み出すために設計された戦略です。グリッドボットの主な目標は、価格が頻繁に上下する市場で小さくても連続した利益を得ることです。

## グリッドボットの仕組み

- ・グリッドボットは、特定の価格範囲内で複数の買い注文と売り注文を作成します。各価格範囲は「グリッド」と見なされます。
- ・価格が上がると、一定のレベルで自動的に売却します。価格が下がると、ボットはより低いレベルで自動的に購入します。このサイクルが続き、価格の変動に応じて利益が得られます。

## グリッドボットの利点

- ・変動市場での効果:グリッドボットは、価格が一定の範囲内で頻繁に上下する変動市場で最も効果的です。
- ・自動化取引:すべての取引操作が自動化されているため、投資家は市場を継続的に監視する必要がありません。
- ・継続的な利益:価格の上昇と下降の動きにおいて小さな利益を得ることができます。

## グリッドボット戦略

暗号通貨について、価格範囲が選択されます。この範囲内でのグリッド(価格層)の数が決定されます。価格が各グリッドレベルを下回るとボットは自動的に購入し、価格が各グリッドレベルを超えると自動的に売却します。

- ・DCAボットは定期的な投資と平均コストの削減により市場の変動を緩和し、リスクを最小化することを目的としています。
  - ・グリッドボットは、変動市場で頻繁に売買して短期的な利益を得ることに重点を置いています。特に価格が一定の範囲内で頻繁に上下する市場で優れたパフォーマンスを発揮します。
- これら2種類のボットはどちらもスポット取引戦略の自動化を支援し、感情的な判断を防ぎ、取引を最適化します。

# 先物取引とは？

先物取引とは、将来の特定の日付と価格で暗号通貨を売買する契約によって行われる取引を指します。現物取引とは異なり先物取引は資産の価格に基づいてのみ取引を行うことができるため、実際に資産を所有する必要はありません。

## 先物契約の主な特徴：

- **レバレッジ**：先物市場はレバレッジを利用する機会を提供します。レバレッジを使用することで、利用可能な資本よりも大きなポジションを取ることができます。例えば、10倍のレバレッジを使用すると、100ドルの残高で1,000ドルのポジションを開くことができます。
- **マージン**：レバレッジを使用する際には、マージン（担保）を預ける必要があります。つまり、取引されるポジションの一定割合をマージンとして預ける必要があります。

## 先物取引のポジションの種類：

先物取引には、主に2種類のポジションがあります：

- **ロングポジション**：暗号通貨の価格が上がる予測する場合、ロングポジションを開きます。これは、先物契約が満期になると暗号通貨を高値で売却する計画があることを意味します。
- **ショートポジション**：暗号通貨の価格が下がる予測する場合、ショートポジションを開きます。これは、資産を事前に売却し、後で低価格で買い戻すことを期待することを意味します。

## 先物取引のメリット：

- **レバレッジ**：レバレッジを使用することで、小額の資本で大きなポジションを開くことができ、より高い利益の可能性を提供します。
- **上昇および下降市場での利益**：ロングとショートのポジションを開くことで、価格が上昇している時だけでなく、下落している時にも利益を得ることができます。
- **ヘッジ**：先物取引は、価格の下落からポートフォリオを保護するための戦略として使用できます。例えば、現物市場でビットコインを所有していて価格下落が心配な場合、先物市場でショートポジションを開いてその下落から利益を得ることができます。

# Ventrobiでの先物取引：

Ventrobiではカスタムインジケーターを使用して先物取引で手動ポジションを開きDCAボットとグリッドボットも先物取引の戦略として活用しています。

## 先物取引でのグリッドボットの使用：

先物取引におけるグリッドボットの目標は変動の激しい市場で短期的な利益を得ることです。現物取引と同様に特定の価格範囲内での売買によって利益を追求します。ただし先物市場ではレバレッジが使用されるため利益の可能性が増加します。

### 先物グリッドボットの仕組み

- グリッドボットは価格範囲を設定し、その範囲の上限および下限内で複数のロングとショートポジションを開きます。
- 価格が一定のレベルを下回ると、そのレベルでロングポジションを開き、価格が予め設定された上限に達すると利益で閉じます。
- 逆に、価格が特定のレベルに達するとショートポジションを開き、価格が下落するとそのポジションを閉じます。

### 先物グリッドボットの特徴：

- **レバレッジ**：グリッドボットは先物市場でレバレッジを使用でき、ポジションの利益可能性を高めます。
- **ロングとショートポジション**：先物グリッドボットは価格が上昇している市場と下降している市場の両方でポジションを開くことができます。設定したグリッドレベルに価格が近づくとボットはロング（上昇）またはショート（下降）のポジションを開きます。
- **変動市場での効果**：グリッドボットは価格が頻繁に上下する先物市場で効果的です。ボットは小さな取引を継続的にを行い、これらの利益が時間とともに積み重なります。

### 先物グリッドボットのメリット：

- **変動市場での利益**：先物市場では変動性が高いため、グリッドボットはこれらの変動の中で多くの小さな利益を上げることができます。
- **自動取引**：ボットはポジションを自動で開閉し、継続的な市場監視の必要性を軽減します。
- **リスク管理**：ボットは特定の間隔と限られたレバレッジで設定可能で、リスクを効果的に管理できます。

# 先物取引におけるDCAボットの使用:

DCA (ドルコスト平均法) ボットは先物取引にも使用でき現物取引とは若干異なる動作をします。DCAボットは先物市場で長期的なポジションを徐々に開くことで平均エントリープライスを得ることを目指します。これは、価格変動リスクをヘッジし、長期的なトレンドを追うために使用できます。

## 先物DCAボットの仕組み

- **ポジションは徐々に開かれます:** DCAボットは、一定の価格間隔で先物ポジションを開きます。例えば、価格が下落するとボットは特定のレベルでロングポジションを開き、平均コストを徐々に下げます。
- **マージンは徐々に追加されます:** 価格が設定したレベルに近づくとボットは自動的にポジションに追加を行います。つまり価格が下がる場合 (ロングポジションが開かれた際) ボットは追加のマージンでポジションを拡大します。価格が回復すると潜在的な利益が増加します。
- **トレンドフォロー:** DCAボットは通常、先物市場で逆トレンドに投資します。価格が最終的に一定のポイントに戻ると考える原則に基づきます。例えば、下落市場では、価格が最終的に上昇すると仮定し、特定のレベルでロングポジションを開きます。

## 先物DCAボットのメリット:

- **価格変動のリスク対策:** 先物市場では、DCAボットは平均コスト戦略を通じて短期間の極端な価格変動から投資家を保護します。
- **徐々に利益を確保:** 価格が回復する際にボットは開いたポジションを徐々に閉じて利益を得ます。
- **レバレッジの活用:** DCAボットは先物市場でレバレッジを使用することで投資家が資本からより多くの利益を得る可能性を提供します。



# 先物取引で**DCA**ボットとグリッドボットを使用する方法

## 先物におけるDCAボット戦略

- **ロングポジションの開始**: 価格が下落する際、DCAボットは特定の間隔でロングポジションを開き、平均エントリープライスを達成します。市場が反転すれば、投資家は利益を得ます。
- **ショートポジションの開始**: 逆に、市場が下がると予想する場合、DCAボットは特定のレベルでショートポジションを開き、価格下落から利益を得ます。
- **マージン管理**: レバレッジを使用してポジションを開く際、マージン管理は重要です。DCAボットは徐々にポジションの成長を可能にしますが、清算リスクを回避するためにマージンを慎重に管理する必要があります。

## 先物におけるグリッドボット戦略

- **変動市場での使用**: 先物グリッドボットは、価格が範囲内で変動する場合に特に効果的です。ボットはロングとショートのポジションを開き、価格の変動から継続的に利益を得ます。
- **レバレッジの利用**: グリッドボットは先物市場でレバレッジを使用することでポジションをより収益性の高いものにすることができますが、清算リスクの管理が不可欠です。





# VENTROBI

お時間をい  
ただきありがとうございます